MINATO×アート事業運営支援業務委託事業候補者選考に関する質問への回答

質問番号 (受付順)	質問事項	資料名	該当ページ	質問内容	回答
1	業務概要について	募集要項	1 ページ	「有識者を含めた事務局を構成」とあるが、有識者の人数と役割、必須業務は何か。	有識者の人数について、指定はありません。 有識者の役割は、事業の企画・運営における専門的な知見に基づく助言が想定されます。その中で、必須業務としては、区政課題や区職員からの相談に対し、アート活用の提案を行うことや、アート活用事業実施候補者の選定支援及び調整が挙げられます。
2	業務内容について	仕様書（案）	1 ページ	アドバイザー会議に出席し、事業の進捗を報告すること。（年4回想定）とあるが、事務局の有識者は全ての回にリアルで出席する必要があるか。	有識者が全てのアドバイザー会議にリアルで出席することは必須ではありません。ただし、重要な議題がある場合や専門的助言が求められる際には、事前調整の上、出席をお願いする場合があります。オンライン参加など柔軟な対応も可能です。
3	相談業務について	仕様書（案）	1 ページ	相談窓口、相談方法等については、区と受注者において決定の上、区職員の方への周知は区側で対応されるという理解で良いか。	相談窓口の具体的な方法や対応内容については、区と受注者が協議の上、決定することになります。区職員への周知については、区側でも対応する予定ですが、受注者側でも勉強会の場などを活用し周知することなどが可能です。
4	区職員向け勉強会の実施について	仕様書（案）	1 ページ	想定されている参加人数を収容できる会場は、区役所内で確保していただけるという認識で良いか。	勉強会の会場については、区役所内をはじめ、区施設を区が確保します。
5	区職員向け勉強会の実施について	仕様書（案）	1 ページ	勉強会の講師は事務局の有識者でも問題ないか。	勉強会の講師として事務局の有識者を起用することは可能です。
6	区職員向け勉強会の実施について	仕様書（案）	1 ページ	ワークショップはリアル開催のみで良いか。	ワークショップの方法について、指定はありません。 様式8-1企画提案書②「意識醸成」にて、自由にご提案ください。
7	民間提案制度の制度設計、募集及び選考支援について	仕様書（案）	2 ページ	選定後の事業者との調整まで行うこととあるが、どこまでをR8年3月までに完了させる必要があるか。	選定後の事業者との調整については、令和8年3月末までに事業概要、スケジュール、実施体制などの基本事項を確定させる必要があります。また、令和7年度内に開始できる事業については、事業内容の詳細まで調整を行う必要があります。